

令和6年8月26日

令和6年度 第3回北海道高等学校選抜登山大会 審査講評

1 体力

- ・男子隊も女子隊もほとんどのチームがリタイアせずに美瑛岳往復を歩ききった。
- ・「息づかいが荒く明らかに苦しそうな表情」「チーム内の間隔が3m以上開く」などの減点が多かった。日頃から体力トレーニングに取り組んで体力をつけて欲しい。
- ・チーム行動では、規定時間を超えるチームがあったが、北向沢のロープ場とはしご場で渋滞が発生したため、今回は減点しなかった。

2 歩行

- ・今回のコースでは、極端に足下の悪い場所はなかったため、減点はほとんど無かった。今後も、たくさん山行を重ねて歩行技術を向上させて欲しい。

3 装備

- ・行動中の装備では、帽子をきちんと着用していないチームがあった。また、手に不要なものを携行しているチームもあった。首のタオルは、きちんと服の中に入れていないと減点である。
- ・定点装備審査では、防寒着などの個別防水処理がされていないことで減点が多かった。登山部報をよく読んで、装備のあり方について勉強して欲しい。

4 設営・撤収

- ・「袋が散乱」、「ザック雨蓋が開いている」、「張り綱が地面に埋没する状態でペグが打たれている」などの減点が多かった。

5 炊事

- ・「火気使用時の手袋」と「計画書との不一致」で減点が多かった。夏場は生肉や「要冷蔵」商品の使用は避けること。

6 気象

- ・返却された天気図を確認すること。

7 計画・記録

- ・計画書と記録書については、減点した項目を配付した。今後の参考にして欲しい。

8 行動中テスト

- ・行動中の出題後に解説などがあったようなので、校内で出題内容などを共有して勉強すること。

9 ペーパーテスト

- ・web ページで問題と解答を公開しているので参考にすること。

10 パーティシップマナー

- ・24日（土）の夜に騒がしいチームがあったので減点した。地点確認（読図）ポイントの地図への記入は必ず0.5mmの黒ボールペンを使用すること。今回は減点しなかったが、減点の対象である。

選抜登山大会は、全道の山岳部の選手及び役員（顧問）の登山技術向上が目標です。今回は審査結果をできる限りオープンにしました。もし審査に関する質問などがあれば、顧問を通じて登山専門部まで問い合わせてください。天気にもまずまず恵まれて、事故も無く大会を終えることが出来ました。大会にご協力いただいた関係者の皆様、どうもありがとうございました。（文責 専門委員長 小池圭太）